

# スプリン継手オプション/水道連結型スプリンクラーヘッド

<b>特 徴</b>	<p>総務省の型式承認、及び日本水道協会の認証登録を得た水道連結型スプリンクラーヘッド。</p> <p>スプリン継手(日本水道協会認証登録品)と組み合わせて使用することにより、スプリンクラーヘッド立ち下げ管内の停滞水をなくし、はじめて水道管に設置可能となります。</p>
------------	---

<b>設置用途・運用</b>	特定施設水道連結型スプリンクラー設備に適しています。
<b>ヘッドの防護範囲</b>	ヘッド1個の防護範囲は、散水半径 r 2.6m以下かつ13㎡以下です。

## 仕様及び性能

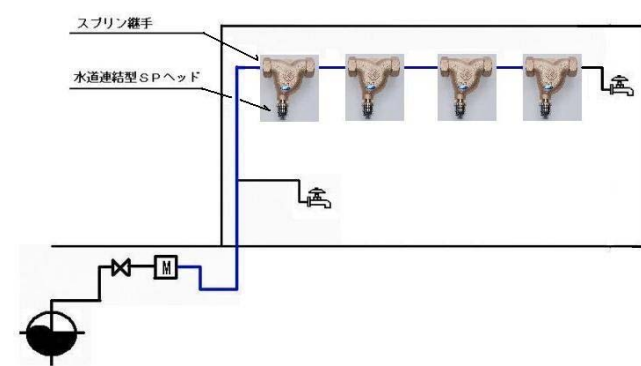
型式記号	総務省 型式承認番号	日本水道協会 認証登録番号	標示 温度	色別 表示	最高周囲温度
KSR-43-72	ス第28~15号	Z-310	72℃	無	39℃未満
KSR-43-98	ス第28~16号	Z-310	98℃	白	39℃~64℃未満

国家検定品/日本水道協会認証登録品

## 水道連結型スプリンクラーヘッド

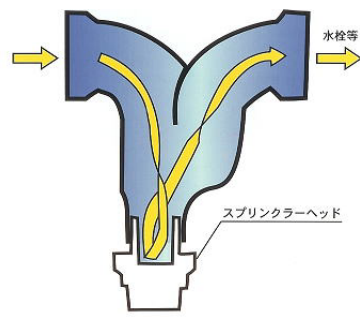
	<b>感度の種別</b>	1種
	<b>取付方向</b>	下向き
	<b>防護範囲</b>	r 2.6mかつ13㎡(3.6m×3.6m)以下
	<b>取付けネジ</b>	R1/2
	<b>表示放水圧力</b>	0.05MPa(その時の流量30L/min)
	<b>最低放水圧力</b>	0.02MPa(その時の流量19L/min)
	<b>耐圧試験圧力</b>	2.5MPa
	<b>放水量特性</b>	流量定数 K=43
	<b>外観</b>	クロームメッキ
	<b>標準付属品</b>	ガードK
<b>備考</b>	別売りの専用レンチ(レンチVC)を使用し、ヘッドを取付けてください。	

## 【参考】特定施設水道連結型スプリンクラー設備



図は1例です。設計でお困りのときはご相談ください。

## スプリン継手の水流イメージ



●水道連結型スプリンクラーヘッドは必ずスプリン継手と組み合わせ、配管の末端に水栓等を設置してください。

※スプリン継手はヘッド立ち下げ管内の水道水を流動させます。**詳細は資料請求**

### ⚠ 安全に関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 設計・施工は、必ず法令に定められる有資格者が行ってください。  
(消防設備士・給水装置工事主任技術者等)
- 設計・施工は所轄消防署・水道局等と事前協議を行い指導を受けてください。

— グループホームに最適 —  
水道直結SP機器専門メーカー

 **越沢設備工業株式会社**

TEL 045-823-7557 / FAX 045-822-6527

※このパンフレットに記載された仕様・価格・デザインなどは、予告なしに変更することがあります。